

1. 最近の「迷惑メール」に対処する。

防御としては最終的に、メールアドレスの変更以外に方策がない可能性があります。

昨年12月中旬以降、突然に発生した「迷惑メール」の受信騒動について、これまで消極的な防御策のみ検討してきました。

いわば、受信の門前払い対策で、送信自体の対象を防止することではありませんでした。

現在なお、継続しかつ拡大の感のある「迷惑メール」の対策を検討します。

1) いずれ、沈静化する可能性はありますが、再発の可能性も同様に考えられます。

現況からみて、パソコン上のアドレス帳または、名簿本体が流出したと考えるのが自然です。パソコン上のアドレスが流出するためには、スパイウェアを含む何らかのウイルスに感染した「社友会会員のパソコン」の存在が懸念されます。当然、ウイルスワクチンは導入されていない無防備状態が想定されます。

2) 受信した迷惑メールの送信元が特定できませんが、また送信元が単体か複数かも特定できません。しかし、数秒を置かず次メールが送信されている状況や、表示された送信者や件名が順次修正されている状況から、送信そのものは人為的な操作でないと推定されます。

3) 現行のウイルスワクチンが、検知しえないソフトの介在も懸念されます。

そんなわけで、特段の対策ではありませんが、とりあえず、「アドレス登録」支部会員への調査を試みます(順不動)。

12月中旬以降、「迷惑メール」を受信しているか。

送信者及び件名が英文のみに限る。頻度として件数/日

パソコンを稼働させている時間帯。一般的に日々での状況

導入しているウイルスワクチン。契約期限

その他必要な調査事項 ご意見をお聞かせください。

2. 相馬さんの「特別報告」 VESTA インストールの経過

3. 今月の「ワンポイント操作」

ホームページを見ていて、ページ内の「リンク」をクリックしたりすると、画面がリンク先の新しいページに切り替わることがあります。

新しいページを開く場合、「新しいウインドウで開く」と、元のページを残したまま新しいページを表示できます。

つまり、「一覧(目次)ページ」と「詳細ページ」とを並べて表示できます。

操作

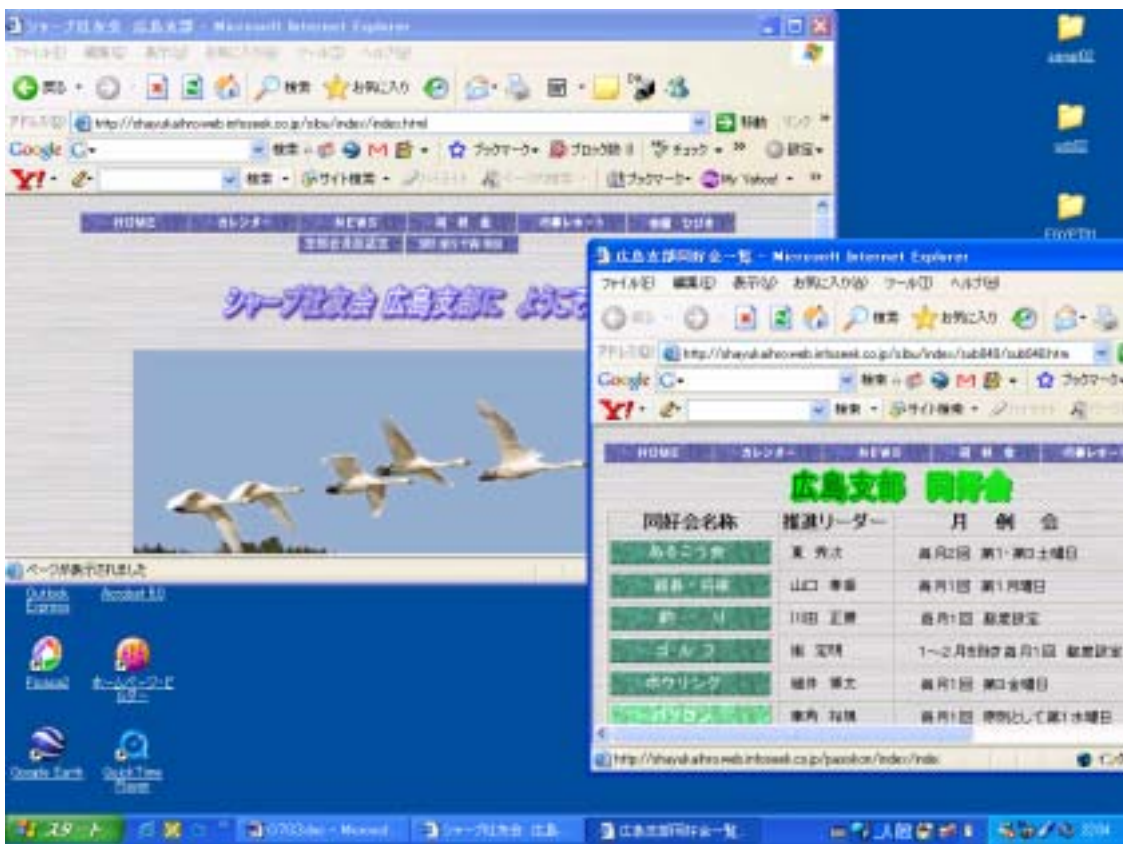
(1) 「リンク」ボタンやリンク埋めこみ「文字列」を右クリックします。

または、「Shift キー」を押しながらクリックします。

(2) プルダウンメニューから、「新しいウインドウで開く」を選択します。



左図 プルダウンメニュー



上図 元画面を残したまま、新しい画面が表示される